

まちかどフォトニュース

おもしろいこと、珍しいもの、どんなことでもいいので耳よりな情報をお知らせください。
三好市 秘書人事課 ☎ 72-7646

音楽にあわせて親子でふれあい



保育所や幼稚園に通っていない子どもたちと保護者らを対象に11月10日、三好市はぐくみクラブによる親子ふれあいコンサートが池田総合体育館で開催されました。この日は、音楽パフォーマーのケイチちゃんによるアコーディオンの生演奏やバルーンショーなどが行われ、歌のリズムに合わせた手遊びなどで楽しく体を動かし、会場は笑い声と笑顔でいっぱいになりました。夫婦で参加した松本和秀さんは「子どもたちもすごく楽しそうでした。また、こういう親子イベントがあればぜひ参加したいです」と話してくれました。

ささえ愛で福祉のまちづくり



「人と人がつながり安心と活力が生まれるささえ愛のまちづくり」をテーマに11月8日、第10回三好市社会福祉大会が池田総合体育館で開催されました。式典では、下名小学校の児童による福祉活動の発表や多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方や団体に対する表彰が行われました。また、各団体による展示やバザー、人間性脳科学研究所所長の澤口俊之さんによる「脳を鍛えて健康長寿」と題された記念講演も行われ、多くの来場者でにぎわいました。

女性目線でまちの魅力を再発見



まちの課題や将来のあるべき姿について、女性の視点から意見を出してもらおうと11月7日、阿波おんな100人談話会が池田小学校の体育館で行われ、高校生から子育て中のお母さんなど102人が参加しました。和やかな雰囲気の中で語ってもらおうと会場では、お茶やお菓子などが用意され、参加者は各テーブルに分かれ、三好市の好きなところや住み続けたいまちにするにはどうすればいいかなど思い思いの意見を出し合いました。今回集められた意見は、まとめて市に提出されました。

台湾の妖怪も加わり妖怪行列



山城町の旧上名小学校で11月22日、第15回妖怪まつりが行われ市内外から多くの家族連れらが訪れました。今年は児啼きじじいや天狗など妖怪の着ぐるみ約20体とともに、台湾からも妖怪が初参加し、ほら貝の音色にあわせて妖怪行列が行われたほか、妖怪バンドライブや川口獅子舞などが披露され、来場者は妖怪たちと触れ合いました。台湾の山の妖怪「布魯」に扮した林曉君さんは「日本の妖怪は温かみを感じられ、子どもたちと交流できてうれしかった」と話してくれました。

中学生が外国人をおもてなし



西祖谷中学校の生徒12人が11月17日、ホテルかずら橋で職場体験を行いました。シアトルからきた団体客を各部屋に案内し、露天風呂や朝食会場の場所、営業時間、お風呂での注意点などを英語で説明。その後、地元の名所などを英語で解説したマップをプレゼントしました。リチャードさんとマリアンさんは、「素晴らしいおもてなし。話をすることができて嬉しかった」と感動していました。1年の宮田凌典さんは、「初めてで緊張したけどもつと勉強しているような質問に答えられるようにしたい」と意欲を見せていました。

子どもたちに収穫の喜びを



収穫の喜びや食への関心を高めてもらおうと11月10日、池田第一保育所の子どもたちが池田町イケミナミの畑でサツマイモの収穫体験を行いました。6月中旬に植え付けし、育ててきたサツマイモは大きなものでは1キロ以上あり、参加した子どもたちは元気よく畑に入ると、丁寧に土を掘りながらサツマイモを収穫しました。大きなサツマイモを見つけると歓声が上がリ、互いに見せ合ったり大きさを比べたりしていました。収穫したサツマイモは保育所に持ち帰り焼き芋にするなど秋の味覚を楽しみました。



土讃線開通80周年を記念し狸まつり

三縄駅から高知県大豊町豊永駅間が開通し、高松駅と高知駅がつながり今年で80周年を迎えたことを記念して11月28日、やましろ狸まつりが川口駅や川口商店街で開催されました。このまつりは、山城町に残る狸伝説を生かし土讃線開通80周年を祝おうと地元の有志らが企画しました。年寄りや病人に化けてうどんを食べる「うどん狸」や汽車に化けた「汽車狸」など6体の着ぐるみを作り、狸パレードを開催。子狸に仮装した地元の子どもたちや妖怪も加わり、総勢60人で商店街を練り歩きました。また、タヌキを主人公にした紙芝居や土讃線が開通した時の貴重な写真展もあり、多くの来場者でにぎわいました。

柳本さんが基本技術や心構えを指導

池田高等学校バレーボール部が主催する第3回池高CUP中学生バレーボール大会が11月14、15日に池田総合体育館で開催されました。15日には、全日本女子バレーボールアテネ・北京オリンピック監督の柳本晶一さんによるバレーボール教室が開催され、県内の小・中・高校生200人が参加。パスやレシーブ、スパイクなど基本のプレーや膝の使い方などを教わりました。最後に参加者に柳本さんから「すぐには上手くならない。今日習ったことを継続することが大切。これからも頑張ってください」とエールが送られました。



阿波池田駅でクリスマスの飾りつけ

池田幼稚園児によるクリスマスツリーの飾り付けが11月27日、阿波池田駅のホームで行われました。園児たちは高さ約2メートルのモミの木に、牛乳パックや段ボールで作ったサンタなどを飾り付け、かわいいツリーを完成させました。その後、園児たちは「赤鼻のトナカイ」「ジングルベル」など歌やダンスを披露し、保護者や駅利用者に一足早いクリスマス気分を届けました。真鍋叡凛ちゃんは「とても楽しかった。クリスマスプレゼントが待ち遠しい」と心を躍らせていました。ツリーは12月25日まで飾られます。